

まん延防止等重点措置の実施に向けて

- 札幌市においては、新規感染者数が急速に増加し、国のステージⅣの水準に近づきつつある。また、入院者数や療養者数についても、国のステージⅢの水準を超える状況。
- ゴールデンウィークの際の急速な感染拡大の経験も踏まえると、アルファ株より感染性が高いデルタ株も考慮した早めの対応が必要であり、まん延防止等重点措置の下、実効性の確保を図りながら、より強い対策に取り組むこととする。
- このことから、まん延防止等重点措置について国へ要請するとともに、具体的内容については、基本的対処方針を踏まえ検討を進める。

1 行動変容の要請

外出 移動

- ・札幌市内においては、日中も含めた不要不急の外出・移動を控える
- ・不要不急の都道府県間の移動、特に緊急事態措置区域との往来は極力控える

(参考) 全道域においては、全道での再拡大を防ぐためにも、「感染リスクが回避できない場合の不要不急の外出や移動を控える」ことを要請することを検討

飲 食

- ・20時以降、飲食店等のみだりに出入りしない
- ・路上・公園等における集団での飲酒など、感染リスクが高い行動は行わない

2 飲食店等(宅配・テイクアウトを除く)への要請

- ・営業時間の短縮(20時まで)
- ・酒類の提供自粛(ただし、一定の要件を満たす場合には、19時まで提供可)
- ・カラオケ設備の利用自粛

3 事業者への要請

- ・出勤者数の7割削減を目指し、在宅勤務(テレワーク)などの徹底
- ・大規模な集客施設などへの営業時間の短縮や入場整理などの働きかけ

4 イベントの開催制限

- ・イベント開催は、5,000人上限等